

保護者の声



保護者会長になったとき、不安もいろいろあったのですが、活動交流会に参加することで他園の様子を知ることができて、とても参考になりました。また保護者同士の子育てのおしゃべりも、共感できることがたくさんあり楽しかったです！



子どもが通う保育園しか知らなかったけど、他園の様子や京都市や国の制度などを勉強する機会があり、自分の保育園の特徴や良いところにもあらためて気づくことができました。

市保連への期待



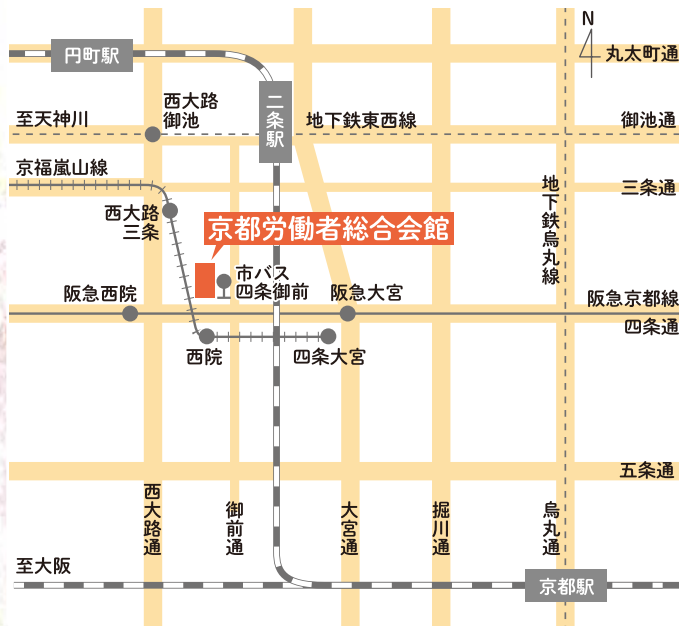
NPO法人子育て支援コミュニティ
おふいすパワーアップ 代表 丸橋泰子さん

子どもの命を守り、成長を支えるのは保護者と保育園の大きな役目です。園が笑顔の安心基地になるためには、保護者と先生たちが仲良く一緒に、園環境の向上も含めて、子どもたちの人権を支えることが必要不可欠。この時代だからこそ、人同士の信頼できるつながりを大切にする市保連の活動が子どもたちの成長に欠かせません。心から応援しています！

京都市保育園保護者会連合協議会事務所 市保連事務所

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2
ラポール京都(京都労働者総合会館)5階
電話:075-801-8810 FAX:075-822-6220
HP:<http://www.shihoren.net/>
info@shihoren.net 京都市保連

HPはこちら



市保連に加入しませんか？

●保護者会単位で加入ができます。

保護者会をつくりたい、保護者会運営について悩んでいるなどの相談もお受けします！

保護者会のない保育園の方、市保連に加盟されていない保育園の保護者の方のオブザーバー参加も大歓迎です！！

関心のある方、どなたでもお気軽にご連絡ください。



京都市保育園 保護者会連合協議会 市保連



集う！

総会

年に1回開催して、多くの加盟園の保護者が参加します。情報交換やミニ学習会、懇親会などを通して、市保連の活動をお伝えしています。



保護者会活動交流会

数ヶ月に1回程度、各保育園からの保護者が集まり、園や保護者会活動の様子などを交流し合います。終了後の懇親会では、子育て仲間としても悩みを分かち合います。



届ける！

京都市保育予算対策委員会

京都市保育園連盟（京都市の民間保育園が加盟する団体）、京都市保育士会と共同で、それぞれの立場からの意見交換や京都市の保育環境向上のための要望署名などを行ないます。

京都保育団体連絡会（通称：京保連）

加盟団体の一員として、保育園経営者や保育士などと共同して保育環境の向上のための活動に参加しています。

京都市との懇談会

年に1回程度、京都市との懇談の機会を持ち、子育て世帯の悩みや保育環境の質の向上のための意見を届けています。

市保連とは

子どもの福祉を促進するため、京都市内の保護者が力を合わせ、保育の発展と相互の親睦を図ることを目的として集っています。

現在、京都市内のたくさんの保育園の保護者会が市保連に加盟しています。

保護者会って なぜ大事なの？

保護者会は保育園と共同して、子どものより良い成長・発達を支えます。

保護者同士の交流や保護者が学ぶ機会を提供することで、子育ての悩みの解決や子育て世帯の孤立を防止します。

子育てをする保護者という立場から、地域社会や行政に対して、意見を述べます。

大人がつながると
子どもも安心！

子育てする
私たちの声も
社会に届ける！



学ぶ！



学習会

子どもの育ちや保育を取り巻く問題について、多くの市民に呼びかけと一緒に学習する機会を持っています。

これまで開催した学習会のテーマ 隠れ保育料、保育の質など

2019年には、保育ジャーナリストの猪熊弘子さんを招き、子どもたちの育ちを保证する「保育の質」についても保護者、保育士、保育園長のそれぞれの立場から意見交換を行いました。



伝える！



市保連ニュース

市保連の活動や京都市の保育情報、各園の取り組みなどを年に4回発行しています。



調査研究活動

保護者の立場から子どもたちの育つ環境や保育の課題を明らかにすることを目的に調査活動を行なっています。



『隠れ保育料を考える』
2018年8月
かもがわ出版より刊行

京都市の保育施設の実費負担の状況を調査し、問題点をまとめました。



京都新聞2020年6月10日朝刊

コロナ禍における子育て世帯の困りごとについてwebのアンケートを行ない、京都市に要望を届けました。